

GRS-7028-2104

# スプレーコンパウンド

## オープンギヤー・ワイヤーロープ用潤滑剤

スプレーコンパウンドは溶剤希釈型のオープンギヤーおよびワイヤーロープ用潤滑剤です。粘ちような潤滑成分を溶剤で希釈しているため浸透性に富み、スプレー缶荷姿のため手軽に使用できます。溶剤が蒸発した後に強い被膜を作ります。

### ● 特長

#### 1. 塗布しやすい

スプレーコンパウンドは粘ちような成分を溶剤で希釈しており、スプレー缶荷姿のため潤滑面に簡単に塗布することが可能です。

#### 2. 耐荷重性能、摩耗防止性が優れている

スプレーコンパウンドは溶剤が蒸発した後に強固な粘着膜を形成し、衝撃荷重にも良く耐え、潤滑部分を保護して摩耗を防ぎます。

#### 3. さび止め性、防食性が優れている

スプレーコンパウンドは、水がかかっても流失せず、塗布面のさびの発生や腐食を防ぐので、オープンギヤー、ワイヤーロープなどの寿命を延ばします。

### ● 用途

スプレーコンパウンドは、オープンギヤー、チェーン、ワイヤーロープに使用できます。

### ● 荷姿

0.4lスプレー缶x6

### ● スプレーコンパウンドの代表性状


外観	黒色
絶対粘度 (25℃) mPa・s	200
消防法危険物分類	第1石油類

※代表性状値は、商品の改定等により予告せずに変更場合があります。  
(2002年6月)



# 取扱上の注意

▼取扱いについては下記の注意事項に従って行って下さい。

成分：	潤滑油基油、潤滑油添加剤、トルエン、アスファルト、液化石油ガス、n-ブタン
絵表示：	
注意喚起語：	危険
危険有害性情報：	極めて可燃性又は引火性の高いエアゾール 吸入すると有害 皮膚刺激 眼刺激 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ 臓器(中枢神経系)の障害 呼吸器への刺激のおそれ 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器(中枢神経系、腎臓、肝臓)の障害 水生生物に毒性
注意書き： 安全対策	<ul style="list-style-type: none"><li>・全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。</li><li>・保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。</li><li>・眼に入れないこと。飲み込まないこと。</li><li>・熱／火花／裸火／高温のもののような着火源から遠ざけること。ー禁煙。</li><li>・裸火又は他の着火源に噴霧しないこと。</li><li>・使用後を含め、穴を開けたり燃やしたりしないこと。</li><li>・屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。</li><li>・使用前に取扱説明書を入手すること。</li><li>・粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。</li><li>・取り扱い後はよく手を洗うこと。</li><li>・この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。</li></ul>
応急措置	<ul style="list-style-type: none"><li>・皮膚に付着した場合：多量の水と石けん（鹼）で洗うこと。</li><li>・ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診断／手当てを受けること。</li><li>・環境への放出を避けること。</li><li>・吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。</li><li>・気分が悪いときは、医師の診断／手当てを受けること。</li><li>・汚染された衣類を脱ぐこと。</li><li>・皮膚刺激が生じた場合：医師の診断／手当てを受けること。</li><li>・眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用して容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。</li><li>・眼の刺激が続く場合：医師の診断／手当てを受けること。</li><li>・飲み込んだ場合、無理に吐かせないこと。</li></ul>
保管	<ul style="list-style-type: none"><li>・直射日光を避け、涼しく換気の良い場所に保管すること。</li><li>・一度栓を開けた容器は必ず密栓しておくこと。</li><li>・施錠して保管すること。</li><li>・日光から遮断し、50℃以上の温度にばく露しないこと。</li></ul>
廃棄	<ul style="list-style-type: none"><li>・内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則にしたがって廃棄すること。</li><li>・不明な場合は購入先にご相談の上処理すること。</li></ul>